



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

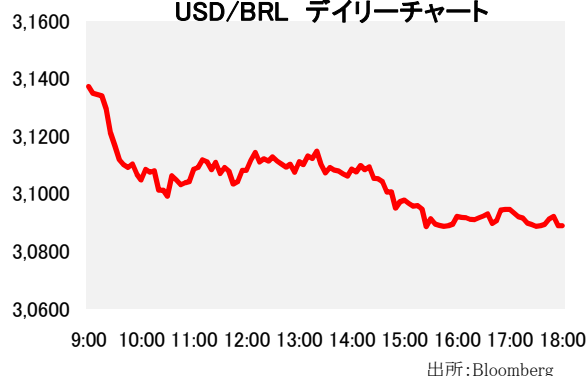
			6月10日	6月11日	6月12日	6月15日	6月16日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,1180	3,0900	3,1190	3,1260	3,0880	-0,0380
	BRL/JPY	Spot	39,35	39,94	39,55	39,48	39,94	+0,46
	EUR/USD	Spot	1,1328	1,1258	1,1266	1,1281	1,1245	-0,0036
	USD/JPY	Spot	122,74	123,47	123,40	123,44	123,37	-0,07
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	14,119	14,210	14,196	14,278	14,252	-0,026
	Future	1Year(p.a.)	14,117	14,228	14,227	14,339	14,286	-0,054
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	1,484	1,411	1,405	1,524	1,514	-0,010
		1Year(p.a.)	2,102	1,963	1,909	2,017	1,975	-0,042
株式	Bovespa指数		53.876	53.689	53.348	53.138	53.702	565
CDS	CDS Brazil 5y		249,45	239,96	244,33	248,39	247,33	-1,05
商品	CRB指数		228,184	225,305	223,529	222,545	223,774	+1,23

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

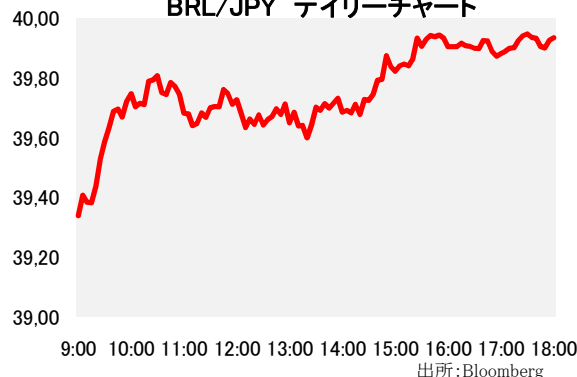
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	0.47%	0.57%	0.52%
FGV CPI IPC-S	0.83%	0.86%	0.85%
小売売上高(前月比)	0.7%	-0.4%	-1.0%
小売売上高(前年比)	-1.8%	-3.5%	0.3%
広義小売売上高(前月比)	-0.5%	-0.3%	-1.8%
広義小売売上高(前年比)	-8.0%	-8.5%	-0.8%
(米)住宅着工件数	1090K	1036K	1165K
(米)建設許可件数	1100K	1275K	1140K

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

レヴィー伯財務相	月末までに議会が財政調整の投票を行うことが目標である
----------	----------------------------

## 4. トピックス

- 本日の為替相場は3.1270で寄り付いた。
- 本日はギリシャ救済をめぐる協議が時間切れになるとの懸念が重しとなったことからユーロは下落、リスク資産の売りも見られた。レアルは寄り付き後、上記を受けて売りが優勢となり直ぐさま本日の安値となる3.1410を付けた。
- しかし結果がまちまちとなった米経済指標の発表を受けて他の新興国通貨に特段の動きが見られない中、レアルは大口の資金流入の噂を受けて大きく反発、3.1000まで買われる展開となった。正午を挟んで同水準で推移した後、ギリシャの情勢を受けて、明日に控えているFOMCは利上げを急がないとの観測が市場で強まると、レアルは本日の高値となる3.0860まで続伸、結局3.0880でクローズした。
- 株式市場ではボベスパ指数は銀行株や資源株を中心に2日連続で反発している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。